

# 第1回諏訪野球祭り報告書

長野県野球協会南信地区代表・諏訪地区野球協会

- 日時** 令和4年12月4日(日)  
 第1部 10:00~12:00  
 第2部 13:30~15:30
- 場所** しんきん諏訪湖スタジアム
- 参加者**  
 スタッフ 高校顧問22名、中学顧問15名  
 諏訪湖野球連盟30名  
 高校生(コンシェルジュ)173名  
 ゲスト(幼保小学生)
- 午前:個人申込み 87名  
 団体(チーム)申込み 57名  
 計144名
- 午後:個人申込み 61名  
 団体(チーム)申込み120名  
 計181名
- 1日合計**325**名

## ○組織

実行委員会 委員長:清水敬祐  
 副委員長:春日 光

委員	地区	氏名	所属
中学校	岡谷	池畑 謙二	岡谷北部
	下諏訪	丸山 竜次	下諏訪
	諏訪	下里 貴志	上諏訪
		松村 直人	諏訪
		森元 佑樹	諏訪南
	茅野	湯本 学	長峰
		鈴木 隆将	長峰
		鹿川 和哉	永明
		小平 貴彦	永明
		辰野 大地	茅野東部
		清水 敬祐	茅野北部
	原	太目 毅	原
	富士見	若林 陽	富士見
		渡辺 悠斗	富士見

高校	岡谷	原 克明	岡谷工業
	下諏訪	新井 利尚	下諏訪向陽
	諏訪	塚田 雄二	諏訪二葉
		市川 大輔	諏訪実業
		山浦 凜太郎	諏訪実業
	茅野	松本 弘夢	茅野
荻原 直哉		茅野	
富士見	春日 光	富士見	

## ○準備まで

- ・実行委員会  
 8月4日 立ち上げ準備  
 8月17日(水) 第1回  
 全5回  
 9月16日(金) 第2回  
 (今回は中高顧問有志で組織)  
 10月28日(金) 第3回  
 11月11日(金) 第4回  
 ・ホームページ  
 12月2日(金) 第5回(最終)

<https://sites.google.com/view/s-shinshu-baseball-a/> 諏訪地区



(ちなみに南信野球協会として上伊那、下伊那のホームページもあります。)

- ・報道各社への連絡  
 信毎、市民新聞、長野日報、LCV、ナインズ  
 実施予定内容・申込み記事、当日取材、実施記事掲載依頼
- ・コロナ対策
- ・チラシ(右図)



## ○各アトラクションの当日の様子

### 【打撃系】

#### ①ホームラン競争

フェンスオーバーで大谷翔平になった気分



#### ②ティーバッティング

高校生がトスを上げて打つ



#### ③打って走って（ミニベースボール）

諏訪湖スタジアムの打席に立つ爽快感



野球は点取りゲームという醍醐味を味わう

### 【守備系】

#### ①キャッチボール



高校生がキャッチボールを優しく教えてくれる

#### ②球速測定



MAX何km/h?

#### ③ストラックアウト



いくつかの抜いたか記録証も出して思い出に。

### 【見学系】 高校生による実技

#### ①スピードガンコンテスト



#### ②ロングティー



#### ③シートノック



#### ④高校のユニフォーム展示・写真撮影



### ○ゲストの感想より

・「打つのが楽しかった。小学生になったら、野球をやりたい」(保育園年長)「子どもがスポーツを始める導入にはよい企画だと思う。楽しいと思えることが大事だと思うので、子どもも楽しんでいたのでよかった。」(同父親)【市民新聞 2022.12.5】

・「投げるのも打つのも楽しかった。」(小3男子)【長野日報 2022.12.5】

・「ホームラン体験できれいな弾道を意識できてうれしかった。」(小6男子)【信毎 2022.12.5】

・「60km/h以上出て、高校生のお兄さんお姉さんに褒められてうれしかった。次はいつあるのか楽しみです。」(小3女子・保育園年中女子)

### ○来年度(第2回)に向けて

・12月第1週は寒い。せめて11月の最終週にしてゲストが来やすい気候のときがよい。

・当初、中学校野球部員の参加も考えていたが、新型コロナ感染拡大状況を考えて参加を見送った。結果、高校の負担が大きくなってしまったが、高校生がよく盛り上げてくれた。来年度もこの形でできればと考える。

・小5・6年の経験者はイベントの趣旨からして対象から除外してもよいのではないかと考える。

・諏訪地区には大和電器ソフトボール部があり、少女ソフトチームもあり盛んである。ソフトボール協会と連携していく方向も考えたい。